

決勝で敗れる



QBに襲いかかる#9LB塚田選手

【3年ぶりに決勝の舞台に立つも、富士通フロンティアーズ相手に完敗】

第1Q（クォーター）、富士通の最初の攻撃で攻め込まれたが、エンドゾーンへのパスをしのいでFG（フィールドゴール）に抑え、0対3。第2Qも、自陣12ヤードまで進まれたが、ゴールラインでDB#1砂川（いさがわ）選手がパスをカットし、FGに抑え0対6。オービックは次の攻撃で初めて敵陣に進むも、ランプレーでファンブルのミス。これを富士通にリカバーをされ、ターンオーバー。富士通は、このチャンスをFGにつなげ、0対9で前半を折り返します。

第3Q、オフェンスの司令塔であるQBを先発の#15ジェリー選手から#6菅原選手に交代し、反撃に転じたいところ。最初の攻撃で、パントをブロックされたボールをDL#23BJ選手がキャッチして敵陣37ヤードまで前進。RB#43望月選手のランなどで残り1ヤードまで迫りまったが、そこから3度TD（タッチダウン）を阻まれ、K#49星野選手のFGに留まり、3点を返して3対9。このあと逆転に持っていきたいところでしたが、富士通にTDを許し、3対16とリードを広げられます。第4Q、オービックは最後の攻撃で敵陣17ヤードまで迫ったが、残り1分44秒、パスインターセプトを喫し、そのまま試合終了となりました。



ホームタウン習志野からもたくさん応援に来ていただきました

2016シーズン、熱い参戦ありがとうございました
引き続き、応援よろしくお願ひします。



※オービックシーガルズFacebook、オフ期間も情報更新中。 まだいいね！を押していない方は、この機会にぜひいいね！を